

カピック研修3つの特色



世界から
鹿児島へ



鹿児島から
世界へ

カピックセンターは、海外の方を対象にした研修の
コーディネイトをしています

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター（カピックセンター）

カピックセンター（KAPIC Center）とは

2



鹿児島県アジア・太平洋農村研修センターの通称です。
（Kagoshima Asia Pacific Intercultural Countryside Center）
鹿児島県の国際交流・国際協力の拠点として平成6年に
開設された、鹿児島県の研修施設です。



鹿児島（大隅半島）における研修プログラムの
提案や支援を行っています。

研修実施団体

依頼
プログラム提案

カピックセンター

情報の
収集／提供

鹿児島（大隅）のリソース

- ・行政
- ・大学、研究機関
- ・教育機関
- ・民間企業
- ・民間団体



JICA研修でのカピックセンター利用状況

① 各種団体が実施した JICA 研修コース

研修コースや日数、人数、ご要望に応じてカピックセンターがプログラムを提案させて頂きました。

| 分野 | 研修コース | 対象国(地域) | 年度 | カピックセンター滞在期間 | 人数 |
|-----------------------|--------------------------|---------|------|--------------|----|
| 農業 | アフリカ地域農業・地域開発のための調査研究 | アフリカ | H21 | 7日間 | 4 |
| | | | H21 | 15日間 | 10 |
| | 小規模農民支援有機農業技術普及手法 | 中米 | H22 | 13日間 | 10 |
| | | | H23 | 16日間 | 11 |
| | | | H24 | 13日間 | 10 |
| 中東地域における効率的水利用による農業技術 | 中東 | H25 | 13日間 | 9 | |
| | | H22 | 3日間 | 10 | |
| 生活改善 | 小規模農村地域のための生活改善活動と収入創出活動 | アフリカ | H24 | 5日間 | 16 |
| | | | H25 | 6日間 | 14 |
| 農村振興 | 農村振興 | アフリカ | H23 | 5日間 | 16 |
| | | | H24 | 5日間 | 18 |
| | | 大洋州 | H25 | 5日間 | 21 |
| | | | H24 | 6日間 | 19 |
| 環境 | 住民参加型環境保全 | モンゴル | H19 | 4日間 | 15 |
| | | 中南米 | H19 | 4日間 | 25 |
| 保健医療 | 離島僻地医療 | 大洋州 | H20 | 4日間 | 20 |



JICA研修でのカピックセンター利用状況

② カピックセンターが受託した JICA 研修コース

| 分野 | 研修コース | 対象国(地域) | 年度 | カピックセンター滞在期間 | 人数 |
|----|-------------------|---------|------|--------------|----|
| 農業 | 野菜栽培及び種子生産 | ブータン | H23 | 77日間 | 1 |
| | | | H24 | 63日間 | 1 |
| | 育苗・生産管理(落葉果樹・柑橘類) | ブータン | H25 | 56日間 | 2 |
| | | | H24 | 63日間 | 1 |
| 環境 | 自然環境保全 | ベトナム | H25 | 56日間 | 1 |
| | | | H23 | 15日間 | 14 |
| | | H24 | 15日間 | 14 | |
| 行政 | 地方行政 | ラオス | H23 | 15日間 | 11 |
| | | アフリカ | H25 | 15日間 | 21 |
| 教育 | 初中等教育行政 | インドネシア | H23 | 15日間 | 18 |
| | | | H24 | 15日間 | 15 |
| | | | H25 | 15日間 | 14 |

③ カピックセンターを宿泊施設として利用した JICA 研修コース

| 分野 | 研修コース | 対象国(地域) | 年度 | カピックセンター滞在期間 | 人数 |
|------|---------------------------|---------|-----|--------------|----|
| 水産 | 持続可能な沿岸漁業 | カリブ諸国 | H23 | 2日間 | 5 |
| 行政 | 経済行政(産業振興) | インド | H25 | 2日間 | 17 |
| 農村振興 | サヘル地域コミュニティ開発プロジェクト幹部CP研修 | ニジェール | H25 | 2日間 | 3 |



カピック研修 3つの特色

その1

鹿児島県(大隅半島)の特色を活かした研修
農村振興、農林水産業、環境保全 等

その2

地域の行政機関や各種団体との連携

その3

交流会や日本文化体験の実施



カピック研修 3つの特色

その1 鹿児島県(大隅半島)の特色を活かした研修

農村振興、生活改善、コミュニティ開発



行政に頼らない住民参加型の
地域おこし
・やねだん
(全国的に有名な事例)



地域開発の歴史の講話
・元生活改良普及員
・笠野原開発資料館



行政、大学と連携した地域おこし
・垂水市大野地区
・大野ESD自然学校



グリーンツーリズム
・元気印の菜園畑(農家民宿)
・観光農園



農村女性の農産物加工グループ
・吾平山陵加工グループ
・JA婦人部



地域の特産品の開発、販売
・焼酎
・黒酢
・製茶



カピック研修 3つの特色

その1 鹿児島県(大隅半島)の特色を活かした研修

農林水産関連



農家等の講義・視察・実習
・農家実習
(野菜、果樹、有機農家)



普及活動
・県の普及指導員の活動視察
・JA営農指導員の活動視察



大学
鹿児島大学農学部
・農場・演習林
玉川大学農学部
・農場



試験研究機関
・鹿児島県農業開発総合センター
畑作・果樹・病虫害・土壌



宿泊体験
農村の生活を体験



水産関連
養殖、水産加工



カピック研修 3つの特色

その1 鹿児島県(大隅半島)の特色を活かした研修

環境



リサイクル率8年連続1位!
自治体で取り組むリサイクル
・大崎町、志布志市



リサイクル施設視察・体験
・環境ふれあい館
・そおリサイクルセンター



環境教育
・NPO法人くすの木自然館
・大野ESD自然学校



ゴミ焼却場視察
・肝属地区清掃センター



水質汚染と対策
大隅国道河川事務所(水辺館)



住民参加型自然環境保全
霧島錦江湾国立公園



カピック研修 3つの特色

その1 鹿児島県(大隅半島)の特色を活かした研修

灌漑、防災、教育、地方行政、スポーツ など



国営畑地灌漑事業第1号
 ・高隈ダム(大隅湖)
 ・笠野原土地改良区
 ・笠野原開発資料館



防災
 ・鹿児島県防災研修センター
 ・桜島国際火山砂防センター
 ・桜島ビジターセンター



教育
 ・小、中、高校
 ・養護学校



地方行政
 ・鹿児島県
 ・鹿屋市
 ・垂水市



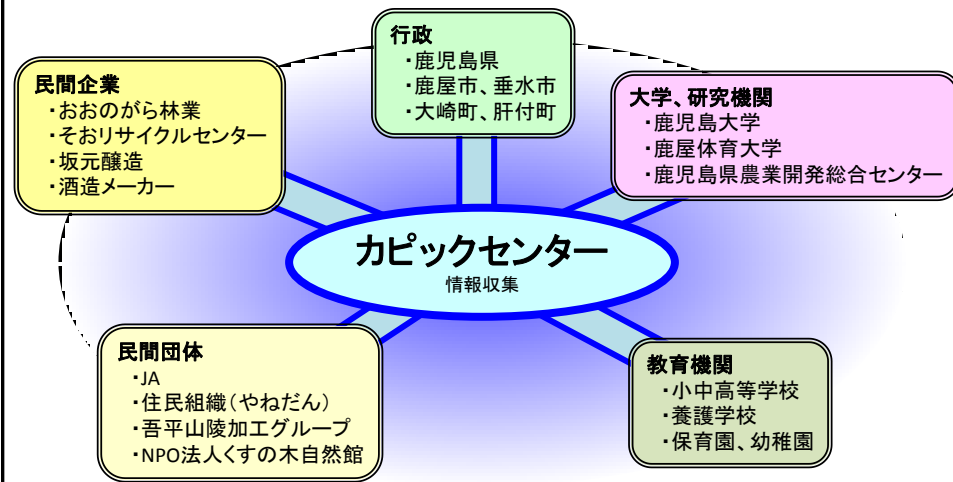
スポーツ
 ・鹿屋体育大学



カピック研修 3つの特色

その2 地域の行政機関や各種団体との連携

地域のネットワークを活かしてプログラムを提供します。





カピック研修 **3** つの特色

その3

交流会や日本文化体験の実施

ご要望に応じてホームステイ、学校交流、市民との交流会、日本文化体験をプログラムに組入れることができます。



ホームステイ



学校交流



交流イベント



着物着付体験



華道体験



茶道体験



研修プログラム例

研修コースや日数、人数、ご要望に応じてプログラムを提案させていただきます。

| 農村振興コース | 研修項目 | 訪問先 |
|---------|----------------------------------|-------------|
| 1日目 | 移動、KAPIC宿泊オリエンテーション、チェックイン | KAPIC |
| 2日目 | 午前 大隅地域の概要、農村振興(講義) | 鹿児島県大隅地域振興局 |
| | 午後 鹿屋市の農村振興(講義) | |
| 3日目 | 午前 農業協同組合(JAそお鹿児島)について | JAそお鹿児島 |
| | 午後 JA営農指導員、婦人部の活動(講義、意見交換) | |
| 4日目 | 午前 農村女性の組織化、農産物加工(講義) | 吾平山陵加工グループ |
| | 午後 農産物加工グループとの交流と加工体験(体験、意見交換) | |
| 5日目 | 午前 農家の生活体験、グリーンツーリズム(体験) | 農家(ホームステイ) |
| | 午後 農家の生活体験、グリーンツーリズム(体験) | |
| 6日目 | 午前 農家の生活体験、グリーンツーリズム(体験) | 農家(ホームステイ) |
| | 午後 意見交換会(農家ホストファミリーとの懇親会) | |
| 7日目 | 午前 自主研修 | |
| | 午後 自主研修 | |
| 8日目 | 午前 地域の特産品開発、加工、販売(視察) | 坂元醸造(黒酢) |
| | 午後 観光振興、農村振興と道の駅(視察) | |
| 9日目 | 午前 行政に頼らない住民参加型の村づくり(講義、視察) | 柳谷地区(やねだん) |
| | 午後 行政、大学と連携した住民参加型の村づくり(講義、意見交換) | |
| 10日目 | 午前 笠野原開発(大規模灌漑)の歴史(講義、視察) | 笠野原開発資料館 |
| | 午後 住民による農業用水の維持管理(講義、視察) | |
| 11日目 | 午前 ふりかえり | 鹿屋市高陵地区 |
| | 午後 KAPICチェックアウト、移動 | |



カピックセンターの施設

カピックセンターは大隅湖のほとりにある自然豊かな緑に囲まれた研修施設です。



宿泊室

- ・シングル 10室
- ・ツイン 17室
- ・3,210円/1人1泊、アメニティ付



研修室

- ・310円/1室1時間
- 会議室
- ・310円/1室1時間



- ### レストラン(80名収容)
- ・セルフサービス
 - (バイキング方式)



洗濯室

- ・洗濯機
- ・乾燥機
- ・アイロン
- ※ご利用は無料です



食事

- ・朝食 360円
- ・昼食 520円
- ・夕食 620円
- ※予算に応じてパーティ食も可能です



特別食対応可能

- イスラム(ハラール食)
- ベジタリアン食
- アレルギー対応 など



カピックセンターの管理運営について

鹿児島県の施設であるカピックセンターは、指定管理者制度に伴い平成18年度から、「鹿児島国際交流協力センター」によって管理運営されています。

「鹿児島国際交流協力センター」は青年海外協力隊など、海外ボランティアの経験者たちが中心となって活動している3つの団体によって構成されています。

- ・公益社団法人青年海外協力協会
- ・特定非営利活動法人九州海外協力協会
- ・青年海外協力隊鹿児島県OB会

カピックセンターのスタッフは、全員が海外ボランティアの経験者です。ボランティアの経験を活かした事業に取り組んでいます。

1. 国際交流・国際理解プログラム
2. 国際協力
3. 外国人を対象とした研修
 - ・JICA研修
 - ・JENESYSプログラム(外務省)
 - ・日本語・日本文化研修(ALT、海外学生 等)
4. 地域おこし



みなさまのご利用を
お待ちしております。



© 2011 鹿児島国際交流協力センター

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター(カピックセンター)

〒893-0131 鹿児島県鹿屋市上高隈町3811-1

TEL: 0994-45-3288 FAX: 0994-45-3258

URL: <http://kavic.jp/> E-Mail: info@kavic.jp